
薬学部

■教育目的

薬学部は、医療人としての教養と倫理観及び薬剤師としての確かな専門知識・技能を身に付け、医療や社会のニーズに対して強い責任感と探求心を持って対応し、自らの能力と専門性を高めていくことができる人材を育成することを目的とする。

1. 薬学の確かな知識・技能とともに、幅広い視野を持って医療の最前線で活躍する薬剤師を養成する。
2. 医療人としての倫理観・使命感とともに、豊かな人間性に基づいて行動する薬剤師を養成する。
3. 科学的な思考力及び問題解決のための実践力を持って、多様な薬学関連分野で活躍する人材を育成する。
4. 豊かな創造力を持って医療の発展に貢献する人材を育成する。
5. 向上心を持ち、たゆまず自己研鑽を続ける人材を育成する。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学薬学部にも所定の期間在学し、薬学部の目的に沿って編成した教育課程における授業科目を履修して、所定の単位を取得した者に卒業を認定し、学士（薬学）の学位を授与する。なお、卒業時に必要とされる資質は以下のとおりである。

1. 臨床で活躍するための薬剤師としての心構え

豊かな人間性に基づいた患者・生活者本位の視点と生命の尊厳に配慮する医療人の視点を備え、ホスピタリティーを持って患者・生活者と接するとともに薬剤師としての使命感、責任感及び倫理観に基づいて行動する。

2. 医薬品・化学物質等が生体及び環境に及ぼす影響を理解するための科学力

生体及び環境に対する医薬品・化学物質等の影響を理解するために必要な科学力を有する。

3. 医薬品の適正使用を実施するための処方せん調剤を実践する能力

医薬品の適正使用の観点から処方せん監査、疑義照会、調剤、医薬品の供給と管理、安全管理、服薬指導を実践する能力を有する。

4. チーム医療の中で最適・安全な薬物療法を提供するための実践的能力

薬物療法で主体的な役割を果たすために、他職種と連携して患者情報を収集し、薬物療法における効果と副作用を評価するとともに処方設計の提案を実践する能力を有する。

5. 医療の進歩と改善に寄与するための研究能力

科学的な知識に基づいた論理的思考による問題発見能力と問題解決のための基礎的な実験・研究能力を有する。

6. 地域住民の健康を守るための実践的能力

地域の医療、保健・福祉、介護及び行政等に参画・連携して、地域医療の推進及び人々の健康・公衆衛生の向上に貢献する能力を有する。

7. 医療の進歩と社会のニーズに対応するための自己研鑽と教育能力

向上心を持ち、たゆまず自己研鑽を続ける姿勢と次世代を担う医療人を育成する意欲と態度を有する。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

薬学部は、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を踏まえ、学修の到達目標である「本学薬学部の七つの資質」を、学修者が最も効果的に修得するためのカリキュラムを編成する。カリキュラム編成の中心となる考え方は、「学修成果基盤型」教育になっていること、及び順次性のある繰り返し教育になっていることである。さらに、能動的な学修を習慣化するための学修方法をすべての学年で取り入れ、次のような方針に従って教育課程を編成し実施する。

1・2年次：

共通基礎科目と教養教育科目、及び薬学部の専門基礎科目と専門科目を通じ、幅広い視野や思考能力を養う。また、医療人の基礎となるホスピタリティーを培い、専門教育の基本となる知識や技能について学ぶ。

3・4年次：

専門性の高い専門科目を履修し、薬剤師の基本となる薬物治療の知識を深めると同時に、薬剤師に求められる態度や技能を修得する。また、課題研究を通じて、問題発見能力や論理的思考能力を養う。

5年次：

病院・薬局の臨床現場での実務実習（臨床実習）と課題研究を通じて、問題発見能力、論理的思考能力、問題解決能力、プレゼンテーション能力を深め、薬剤師に求められる資質を養う。臨床実習では「ふるさと実習」を実施すると同時に、地域ごとに開催する「集合セミナー」で実習内容を討論し、学生同士で互いに切磋琢磨して学修の効果を高める。

6年次：

専門性を高めるためのプログラムや課題研究などにより、高度化する医療に対応する薬物療法と疾病に対する専門的な知識を修得し、患者に寄り添う誠実さを磨く。

■アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

薬学部は、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）である「本学薬学部の七つの資質」を修得できる、次のような人を求めています。

1. 基本的な知識を持ち、柔軟な思考力と創造性を備えた論理的思考力を磨くことに努力できる人
2. 人への思いやりを持ち、薬の専門家として社会に貢献したいと思う人
3. 友と共に学ぶコミュニケーション能力を持った人
4. 自ら学ぼうとする姿勢を持ち、何事にも意欲的に取り組むことのできる人

上記のような知識や能力、態度などを身に付けているかを確認するため、審査・判定を行います。